

◆学生就学支援

・担任制	1年次から2年次までクラスごとの担任制を設け、3年次から4年次はゼミナール担当制を設けています。一人ひとりの学生の学業上の相談や進路指導、生活面でのアドバイスなど、きめの細かい就学支援を心がけ、学生のささいな変化や不安にも気づけるような体制を整備しています。学生は、なにか不安を感じたらすぐに担任の教員に相談できるので、就学上のつまづきを早期に解決することが出来ます。
・留学サポート	武蔵野学院大学では、海外の多数の大学・教育機関と提携し、交換留学や語学研修プログラムを実施しています。なかでも、2年次・3年次に実施する3週間の海外研修は希望する学生全員が参加できます。また、 Semester制を採用していることから、半年間留学しても4年間で卒業が可能な制度を整えています。 いずれについても、国際センターの担当スタッフが留学中はもちろん、留学前後のケアも行い、充実したサポートを設けています。
・奨学金	本学独自の奨学金として①海外研修奨学金、②スポーツ特待生奨学金、③GPAによる特待生制度、④奨学金A・Bがあります。①は、留学や海外研修に参加する学生に対し、在学中の学業成績により、学費や渡航費を付与する奨学金制度です。②は、スポーツ競技において優秀な成績を収めた学生に付与するものです。③は在学中の学業成績が優秀な学生に対して付与するものです。④は総合型選抜や一般選抜等の入試結果、高校の成績等に基づき、優秀な学生に対して学費を付与する奨学金です。 その他にも「高等教育の修学支援制度」、「日本学生支援機構」の奨学金制度、「生活福祉資金貸付制度」などがあります。また、「学費サポートプラン(株)オリエンコーポレーション」もご案内しています。

◆学生生活支援

・学生相談	個人的な悩みや相談は、まず担任の教員をはじめ、内容によっては学生相談室の担当の教員が応じています。相談においてはすべて個人の秘密は守られるので安心して利用できます。(セクシュアル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント等を含む)
・心身サポート	学生相談室や、保健室にて相談が受けられます。日々の生活等メンタルケアもカウンセリングが受けられる支援体制がとられています。他にも、担任制による学生一人ひとりへのサポートを行っています。
・健康診断	全学生を対象として、毎年定期健康診断が行われます。尚、軽微なけがをしたり気分が悪くなったりした時は、保健室を利用できます。
・居住、通学	学生寮は陸上競技部の寮として運営しています。地方からの進学してきた学生に対しては、指定業者による、アパート等住居の斡旋を行う体制も整えています。通学は最寄駅よりスクールバスを運行しています。自動車通学を希望する場合は、施設内に駐車場を設置しており、届けでにより許可しています。
・アルバイト	学生部で紹介をしています。

◆就職支援

・就職サポート	本学の特徴は就職部担当教職員が学生の顔と名前を全員分記憶し、担任やゼミナール担当教員と連携をとってきめ細やかな指導を実現しています。全体で行うキャリア教育も大切ですが、それを踏まえて学生個々の希望に基づき行動することが重要だと考えています。本学の就職部・キャリア教育では早い時期から段階的に学内外での活動を始めることが多く、インターンシップ・ボランティア・地域貢献等の活動に加えて、自己分析・企業研究、更には個別面談・面接練習・各種セミナー等を行い、各自の問題点に沿った支援を展開しています。また、学生が就職活動による試行錯誤を繰り返してレベルアップすることを大切にしてサポートを行っています。
---------	---